



# 生徒指導提要改訂の趣旨を踏まえ、 生徒指導の概念を一新する!!

## 生徒指導提要



デジタルテキストとして、  
文部科学省のホームページ  
に公開されています。  
御活用ください。

令和4年12月

文部科学省



生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書である「生徒指導提要」が、  
令和4年12月に12年ぶりに改訂されました。

### 【改訂の背景】

- ・平成22年に生徒指導提要が作成されて以降、**10年以上が経過**していること。
- ・近年、いじめの重大事態や暴力行為の発生件数、不登校児童生徒数、児童生徒の自殺者数が増加傾向であるなど、**課題が深刻化**していること。
- ・「いじめ防止対策推進法」の成立等、関連法規や組織体制の在り方など、**生徒指導を巡る状況が大きく変化**していること。等

この10年で児童生徒の実態や社会の状況が大きく変わっている  
からこそ、生徒指導の**基本的な考え方や取組の方向性が再整理**され、  
**今日的な課題に対応していくための改訂**がなされたのですね。



## 要確認

### 生徒指導の「定義」が改訂されています!!

#### 【平成22年版 生徒指導の定義】

生徒指導とは、一人一人の児童生徒の人格を尊重し、  
個性の伸長を図りながら、**社会的資質や行動力を高めることを目指して行われる教育活動のこと**である。

#### 【令和4年版 生徒指導の定義】

生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることが  
できる存在へと、**自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のこと**である。



令和4年度版の「定義」では、**目前の問題に対応する課題解決的な指導だけでなく、  
発達・成長を促す指導等や予防的な指導を行う積極的な生徒指導が重要であることが  
強調されています。**

## 要確認

### 生徒指導の「目的」を達成するためには、児童生徒一人一人が 「自己指導能力※」を身に付けることが重要です!!

※深い自己理解に基づき、主体的に問題や課題を発見し、自己の目標を選択、設定して、この目標達成のため、  
自発的、自律的かつ他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力。

#### 生徒指導の目的

生徒指導は、**児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支え**ると同時に、**自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えることを目的とする。**

#### 自己指導能力の獲得を支えるための実践上の視点

##### 自己存在感の感受

「自分も一人の人間として大切にされている」という自己存在感を、児童生徒が実感する。

##### 共感的な人間関係の育成

支持的で創造的な学級・ホームルームづくりが生徒指導の土台となる。

##### 自己決定の場の提供

自ら考え、選択し、決定する、あるいは発表する、制作する等の体験が重要。

##### 安全・安心な風土の醸成

お互いの個性や多様性を認め合い、安心して授業や学校生活が送れるような風土を、教職員の支援の下で、児童生徒自らがつくり上げるようにする。

「学習指導要領」とは対照的に「生徒指導提要」の認知度が低いことが課題となっていますが、  
「生徒指導提要」の内容を校内で共通理解することは、組織的な生徒指導体制の強化につながります。  
今回の「生徒指導提要」改訂を機会として、校内研修や生徒指導部会でテキストとして活用するなど、  
より一層の理解を図ることが重要です。

